

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	11番 山口 政夫 議員	<p>1. 姉妹都市交流事業の弟子屈町交流事業について</p> <p>2. 雨水の利用の推進に関する法律(法律第17号)水資源対策、水害対策、断水時の生活用水の確保等に関する課題について</p>	<p>(1) 弟子屈町姉妹都市交流事業で、学生の交流事業や、その他の交流事業の実施状況は。</p> <p>(2) 昭和58年、姉妹盟約を結び来年は、40周年を迎えるが記念行事等の計画はあるのか。</p> <p>(1) 5月完成した、東市来ドームに、断水時のトイレ用水確保のため、1000lの雨水タンクが設置されたと考える。この事は、非常に重要な事であることから、指定避難所及び小・中学校保育園等に雨水タンクの設置を進めるべきではないか。</p> <p>(2) 市設置の雨水貯留施設の建設計画はあるのか。</p> <p>(3) 個人住宅への雨水タンク設置は、水資源の活用、大雨の時は、ミニダムの役割、普段は、花壇等への散水、地震・大雨水害等による断水時は、水洗トイレ用水、生活用水として活用できるため、市民への200～500lタンク設置費用の一部助成を行い、雨水の利用の推進を図るべきではないか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2	14番 黒田 澄子 議員	<p>1. 公立幼稚園の3園の統合の詳細について問う</p> <p>2. SDGsの視点でパートナーシップ宣誓制度に取り組まないか</p> <p>3. SDGsの視点で公共施設への授乳室の設置と男性トイレへのサンタリーボックス設置を</p> <p>4. 高校3年生までの脱毛にもウイッグの助成ができないか</p>	<p>(1) 公立幼稚園は、これまでに伊集院北小附属幼稚園、日置小附属幼稚園が廃園となった経緯がある。現在、公立幼稚園の在り方に関する基本指針によると2年続けて15人未満の時は統廃合を検討するとある。土橋・飯牟礼幼稚園は検討時期を大幅に過ぎているが、検討されなかった経緯を問う。</p> <p>(2) 令和3年度に日置市立幼稚園運営検討委員会が設置された経緯と目的を問う。</p> <p>(3) 令和5年度か6年度には東市来・飯牟礼・土橋の3園統合の提言が出たが、今年度の園児募集人数が何人であっても統合されるのか問う。</p> <p>(1) 全国的にLGBTQ+の方々へのパートナーシップ宣誓制度に取り組む町が増えてきている。その制度における当事者へのメリットはどのようなものか。</p> <p>(2) LGBTQ+・性的少数者への市民や学校教育の中での理解を広める啓発についての現状は。</p> <p>(3) 市内企業への啓発活動はどうか。</p> <p>(4) LGBTQ+の方々安心して暮らせる日置市を目指して、婚姻に準ずる関係を認めるパートナーシップ宣誓制度に取り組まないか。</p> <p>(1) 公共施設への授乳室の設置数、男性トイレへのサンタリーボックスの設置個数を問う。</p> <p>(2) 子育て支援の視点で暮らしやすい町を目指して、公共施設における授乳室を設置をすべきでは。</p> <p>(3) 前立腺等の病後や出血の多い痔、また性転換手術に及ばないトランスジェンダーの方の生理での、パット等を使用する男性トイレ使用者のために、男性トイレへのサンタリーボックスの設置をすべきでは。</p> <p>(1) がん患者以外で、ウイッグを必要とする高校3年生までの市民の現状は。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			(2) 今年度から県の補助金もあり、本市でも、がん患者へのウィッグに助成が始まった。 しかし、がん患者以外で子どもたちは、多様な病やその他の状況で脱毛し、ウィッグを必要とする場合がある。学校に毎日通う世代の子どものウィッグは必需品であり、安心して登校し、学ぶ環境を作るためにも、高校3年生までの脱毛にもウィッグの助成ができないか。	市長

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3	2番 元山 寿哉 議員			

通告を取り下げました。

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4	13番 留盛 浩一 郎 議員	1. 市道、林道の道路管理について 2. 森林管理と森林環境譲与税 (森林環境税)について	(1) 市道、林道の路線数と総距離数の現状を伺う。 (2) 道路管理のあり方を伐採、草払い等を含め現状のままで良いと考えているか伺う。 (3) 無料通信アプリLINE公式アカウントの利用範囲を道路、公園等の損傷・不具合の通報に広げられないか伺う。 (1) これまで歳入としての森林環境譲与税が十分だと考えるか。また今後歳入が増えると考えているか伺う。 (2) 歳出では令和2年度、3年度で経費と基金へ積み立て、令和4年度は、ひおきとプロジェクト事業費、観光振興費にも計上されているが今後の計画を伺う。 (3) 本市に学校林があるか伺う。 (4) 伐採及び伐採後の造林の届出書を提出するようになっているが現状を伺う。 (5) ここ3年間で森林の伐採や管理等に関して苦情や相談等はなかったか伺う。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5	16番 山口 初美 議員	1. インボイス制度について	(1) 来年10月から消費税のインボイス制度が始まるが、行政や市民への影響について掴んでいるか。	市長
			(2) シルバー人材センターで働く高齢者も年間所得のうち約1ヶ月分を新たに納めなくてはならないという試算がある。運営にどのような影響が考えられるか。	市長
			(3) 地域経済への影響について見解を伺う。	市長
		2. 加齢性難聴者への補聴器助成制度について	(1) 難聴者の実態把握のために、健診に聴力検査を設けないか。	市長
			(2) 難聴によってコミュニケーションが取りにくくなると、認知症が急速に進行しやすくなり、社会参画も億劫になる。補聴器を購入すればいいとわかっていても、高額である。認知症予防のため補聴器購入の助成を検討すべきではないか。	市長
		3. 耕作放棄された田や畑の活用について	(1) 耕作放棄された田や畑の現状を伺う。	市長
			(2) その活用策を伺う。	市長
		4. 脱原発について	(1) 政府は8月24日、原発の新增設や再稼働7基追加、運転延長などの「原発推進」を表明した。市民から多くの批判の声が寄せられているが、市長の見解を伺う。	市長
		5. 野焼きについて	(1) 野焼きは法律で禁止されており、例外を除けば1000万円以下の罰金、または5年以下の懲役を課せられる犯罪である。洗濯物が干せないなどの生活被害や、煙や悪臭による健康被害、視界不良・交通障害、火災など、多くの被害をもたらすリスクがある。にもかかわらず、市内では野焼きは日常的に行われている実態があるが、どのように対策していく必要があると考えるか。	市長
			(2) 海岸のクリーン作戦や盆前の奉仕作業・美化活動で出たゴミや刈った草や木の枝などを燃やさないよう徹底すべきではないか。市で回収できないか。	市長
			(3) 野焼きの届出はされているか。苦情などは届いていないか。	市長

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		6. 吹上浜沖洋上風力発電計画について	(1) 吹上浜沖洋上風力発電計画について、市民との対話の中で市長にはどのような声が寄せられているか。 (2) 風力発電によって、TVの受信障害、気象レーダーの誤観測を招いた例がある。そういった障害が発生した場合の市の対応をどうするか。	市長 市長

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6	6番 佐多 申至 議員	1. 公共施設について	<p>(1) 教職員住宅は現在、本市に何戸あり、うち入居しているのは何戸か。</p> <p>(2) これまで小中学校の閉校後、校長・教頭住宅は、どのように対処したのか。</p> <p>(3) 日置市公共施設等総合管理計画によると、教職員住宅、一般住宅とあるが、それぞれ長寿命化管理計画及び維持管理計画等があるのか。</p> <p>(4) 適正な維持管理をするために、営繕補修などする時期を判断する内規基準を定めるべきと考えるがどうか。</p> <p>(5) 教職員住宅や一般住宅の多くが耐用年数を超えている。近年の建築及び住環境趣向などの視点、地震・台風等での入居者や近隣周辺への被害等の発生など危機管理意識をもって考慮し、公共施設維持管理計画の視点からも、オール日置で共通認識及び理解を図り、入居していない住宅など優先的に売却を見据えた計画を早急に進めるべきと考えるがどうか。</p>	<p>教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7	5番 下園 和己 議員	<p>1. 参議院議員選挙における移動期日前投票所の利用状況と改善点について</p> <p>2. ゆーふる吹上の課題解決について</p>	<p>(1) 今回の移動期日前投票所31カ所のうち、農大を除いた各地域における利用者が最も多かった投票所と少なかった投票所の投票人数をそれぞれ示せ。</p> <p>(2) 今回移動期日前投票所を8ルートで3日間開いたが、問題は発生しなかったか。 また、問題があってもなくても改善策は考えていないか。</p> <p>(1) 2021年1月下旬よりストップしているサウナ・水風呂・かけ湯の再使用に向け、昨年末市長は多方面から水量確保を検討するとの事だったが、今年の1月から8月までどのような対策を講じてどの程度水量が増えたのか。</p> <p>(2) 水量が確保でき、サウナ等が利用できるようになった場合に備え、ボイラー等の点検は行っているか。</p> <p>(3) こども未来課を新設し、早速保育園入所で成果を上げているが、その際ゆーふる吹上を福祉課が所管するよう検討はしなかったか。</p>	<p>選挙管理委員会事務局長</p> <p>選挙管理委員会事務局長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8	8番 富迫 克彦 議員	1. 移住・定住に関する取り組みの成果と今後の方向性について	<p>(1) これまで取り組んできた各施策の成果について</p> <p>ア 平成24年度から取り組む「過疎地域移住定住促進事業」の実績を伺う。</p> <p>イ 平成29年度から取り組む「空き家バンク制度」の実績を伺う。 また、空き家の利用を促進するため設けた「家財道具等処分事業」及び「成約促進事業」、「空き家改修事業」の実績を伺う。</p> <p>ウ その後、取り組みを始めた「移住活動サポート事業」の実績を伺う。</p> <p>エ 「ひおきとプロジェクト」で取り組むお試し住宅の実績を伺う。</p> <p>オ 過去3年間の住民異動「社会増減」の状況はどうか。</p> <p>(2) これまで移住されてきた方々の中で、日常の生活で困っておられることは何か。</p> <p>(3) 今後の情報発信を含めた取り組みについて</p> <p>ア 現在、市のホームページでは、5件の移住者の方々が紹介されているが、それぞれのみなさんの意向を確認しながら、できるだけ多くの事例を紹介するべきと考えるがどうか。</p> <p>イ 移住されてきた方々を孤立させないために、移住者間で悩み事を相談し合えるようなネットワークが必要と考えるがどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9	9番 重留 健朗 議員	1. 指定ゴミ袋の使用状況について	(1) 日置市のゴミ袋、ゴミ出しルール の現状を伺う。 (2) 現在、可燃物・不燃物の袋の色分 けされた経緯を伺う。 (3) ゴミ袋の氏名の明記についての、 ルールを伺う。 (4) 今後、南さつまに移行しますが、ど のように変わるのか伺う。	市長 市長 市長 市長
		2. 有機栽培全般について	(1) 市内で、有機栽培に取り組む農家 は何人か伺う。 (2) 農林水産省が示す「みどりの食料シ ステム戦略」について日置市の取り 組みを伺う。 (3) ガソリン・肥料等の高騰を受け、農 業経営を圧迫する状況を伺う。 (4) 有機栽培を使用し地産地消の給食 提供はできないか伺う。	市長 市長 市長 市長 教育長
		3. 今後の給食費の予算・食育 の在り方について	(1) 食材の高騰に伴う補正が必要と考 えるが見解を伺う。 (2) 小・中学生の「食育」に対する今後 の、考え方を伺う。	市長 教育長 市長 教育長

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10	7番 是枝 議員 みゆき	1. 子ども・子育て世代への支援体制について問う	<p>(1) 保育認定におけるフリーランスと会社社員との間の格差是正について問う。</p> <p>ア 12月議会一般質問において、自営業や農業など育児休業制度を活用できない方が、第2子以降の出生にあたり、上の子どもの保育継続が難しくなる、いわゆる保育認定2人目の壁の是正を求めた。新しく設置されたこども未来課において、保育要件の10項目目の検討がされ、7月1日付本市のHPに保育認定の基準の見直しをされたことが掲載された。くわしく本市の考えを伺う。</p> <p>(2) 困難をかかえる子育て期の支援について</p> <p>厚生労働省は保育所や幼稚園、認定こども園に通っていない0歳児から5歳児の無園児といわれる子どもたちが全国で約182万人に上るとの推計を公表した。来年4月に創設されるこども家庭庁の大きな課題の一つであり、育児で困難をかかえる家庭で親子が孤立すれば、虐待などのリスクが高まる懸念が指摘されている。</p> <p>ア 本市の無園児の数は把握しているか。無園児について市はどのように認識しているか伺う。</p> <p>イ 教育委員会では入学前の子どもの就学時健康診断や相談を通して子どもの家庭環境の把握をさせているか伺う。また、入学前、家庭保育などにより保育園・幼稚園等の施設に通わせていない家庭の把握はしているのか伺う。</p> <p>ウ 子どもへの虐待相談についてそれぞれの各相談窓口の相談件数を問う。</p> <p>① 子ども支援センター ② 子ども子育て世代包括支援センター ③ 女性センター</p> <p>エ 令和3年9月に医療的ケア児支援法が成立されたが、医療的ケア児支援の本市の基本的な考え方を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

令和4年 第3回定例会(9月議会) 一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>オ 国の基本方針として、令和5年までに各市町村において、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設けることを基本とする。本市の第2期障がい児福祉計画でも協議の場を設置することを目指すとしているが、設置の状況はどうなっているか伺う。</p> <p>カ 同じく障がい児福祉計画において医療的ケア児に関するコーディネーターを1人配置することを目指している。令和2年の同僚議員の質問に対し、コーディネーターの養成をすとの答弁があったが、現在何人のコーディネーターがいるのか伺う。</p> <p>キ 鹿屋市HPでは医療的ケア児の支援について詳しく掲載されている。本市でも医療的ケア児に対する理解と該当するご家庭への支援の一步として本市HPに、啓発・支援の案内ができないか伺う。</p>	